



プール、体育館、フィットネススタジオなどを備えた本格的な健康文化施設「クロスバルこが」が誕生。



「古賀市無料職業紹介所」を新設。  
8か月後、100人目の就職者に花束を手渡す古賀市長。



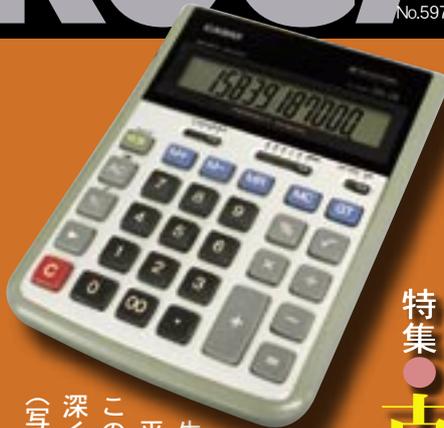
毎年開催している健康・福祉祭り。オープンしたばかりのクロスバルこがで開催し、多くの市民でにぎわいました。



すっかりおなじみとなった篠内区の「なの花祭り」。例年、広大な農地に咲き誇る300万本の菜の花は壮大です。



ちゃぶ台を囲んで各地域で「井戸ばた会ギ」を継続。その活動の中で「するん隊」も誕生しました。



## 特集 ● 古賀市の“家計簿”

東側に犬鳴連峰、西側に美しい海岸線が続く古賀市——。昔から自然と調和のとれたこの大地には、市民約57000人の生活があり、生産があり、一人ひとりの“営み”が刻まれています。平成17年度の市の一般会計決算額は158億3千9百万円。この膨大な予算がその人その人の人生に深くかかわりながら市を大きく変えていきます。(写真は平成17年度の主な事業から)



ねんりんピックふくおかゴルフ交流大会が古賀の名門ゴルフ場「古賀ゴルフ・クラブ」で開催。



市内5つ目のウォーキングコースとして「歩いてん道薦野コース」を整備。健康塾や歩いてん道記念イベントなどを実施。



高度な技術が楽しめる世界レベルの市スケートパーク「ライブ・スケイツこが」が古賀グリーンパーク内にオープン。



市民の気軽なコンサートとして「プロムナードコンサート」を毎年実施。



新しく生まれ変わった鹿部保育所。全国的にも珍しい「病後児保育」も常時開設しました。

## CONTENTS

OCTOBER

特集 / 古賀市の決算	2 ~ 3p
男女共同参画・対談	4 ~ 5p
安心して暮らせる地域づくりを目指して	6p
移動美術館展	7p
My Life	8p
図書館だより	9p
ひろば	10 ~ 11p
税法改正・市長選挙	12p
父と子のつどいの広場	13p
体育協会のページ	14 ~ 15p
文化協会のページ	16 ~ 17p
生活情報	18 ~ 19p
古賀市誌編さん	20p

# 平成17年度 古賀市の「家計簿」

9月の定例市議会にて平成17年度古賀市の決算が認定されました。皆さんが納めた税金が国や県からの支出金、市債(借入金)などで構成された市の予算が、私たち市民一人ひとりにどう生かされたのでしょうか。一般会計を中心に、その使い道を見てみましょう。

## 一般会計

【歳入】162億4500万円

一般会計の財源は、市税や使用料などのように市で自主的に収入することが出来る財源(自主財源)と、地方交付税や国・県支出金など、定められた額を割り当てられる財源(依存財源)とで賄われています。

自主財源では、私たちに最も身近で基本財源になっている市税は58億7354万円、昨年度に比べ7827万円(1.4%)の収入増になりました。これらは固定資産税と法人市税が伸びたことが主な原因です。一方、依存財源は市債の借り入れが減ったことなどにより昨年度を下回りました。

## 一般会計の主な事業

【総務費】18億6372万円

●「広報こが」と「行事予定表」を毎月発行し、行政、地方情報の提供、各種の啓発PRを実施しました。また、ホームページをリニューアルし、さらに充実した情報提供を実施しました。

●昨年度に引き続き有識者からなる補助金等検討委員会を年4回開催し、すべての補助金などを対象とした総合的な補助金制度の見直しを図りました。

●第3次総合振興計画の中間見直しを実施し、後期基本計画を策定しました。

●古賀東校区をモデル校区として、校区コミュニティづくりに向けた取り組みを行うとともに、自主的に校区コミュニティづくりを取り組んでいる校区との協議や啓発を行いました。また、今後の校区コミュニティづくりについて、市民への意識啓発と機運づくりとして、コミュニティシンポジウムを開催しました。

●【民生費】50億5167万円  
人権啓発の一環として、10月に本市で開催された福岡県人権・同和教育研究大会会場でも古賀市の展示コーナー「みんなの人権ひろば」を開設するなど、多くの市民、また市外者に対する啓発に取り組みしました。

●障害の相談支援や福祉サービスの利用援助、情報提供などを行う障害者生活支援センター「咲」を平成17年8月に設置し、障害者の地域における生活支援に必要な活動や地域福祉計画の策定に向けて「新・

井戸ばた会ギキ事業を継続しながら、校区での「するるん隊」の設置、ねりんピックふくおかゴルフ交流大会の開催や、生活困窮者扶助事業などに取り組みました。

●児童福祉事業では、移転改築した鹿部保育所を7月1日に開所。併せて病後児保育事業を鹿部保育所で実施しました。

●本年度7月から新たに子育て家庭を対象として、情報交換や各種相談機能を備えた「つどいの広場」をサンコスモ古賀内に常時開設し、子育て支援事業の充実を図りました。

●【衛生費】14億8213万円

●環境保全に対する意識高揚の一環として自然環境啓発資料(動物編)を作成し、環境学習の推進を図りました。また、狂犬病予防のため各地域で集団予防注射を実施するとともに、犬のしつけ教室を開催、飼い主のマナー向上を図りました。

●そのほかのプラスチック製容器包装回収の市内全域への拡大や、市役所庁舎分別収集の回数増加を実施し、資源循環型まちづくり構築の成果がみられました。また、家庭用生ごみ処理機器の購入補助、子ども会育成会や自治体などの古紙類などの資源回収奨励を実施し、ごみ減量

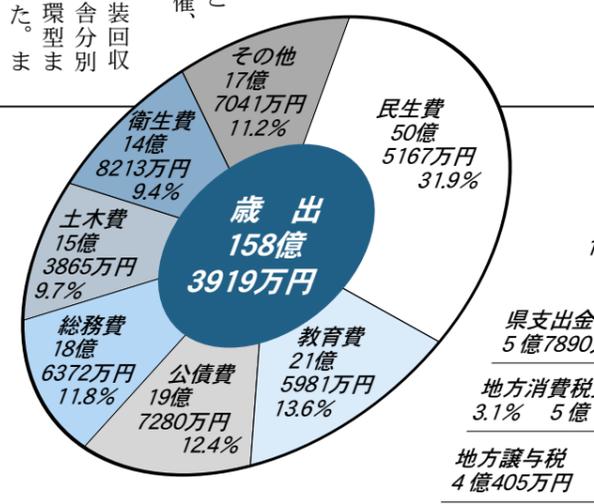
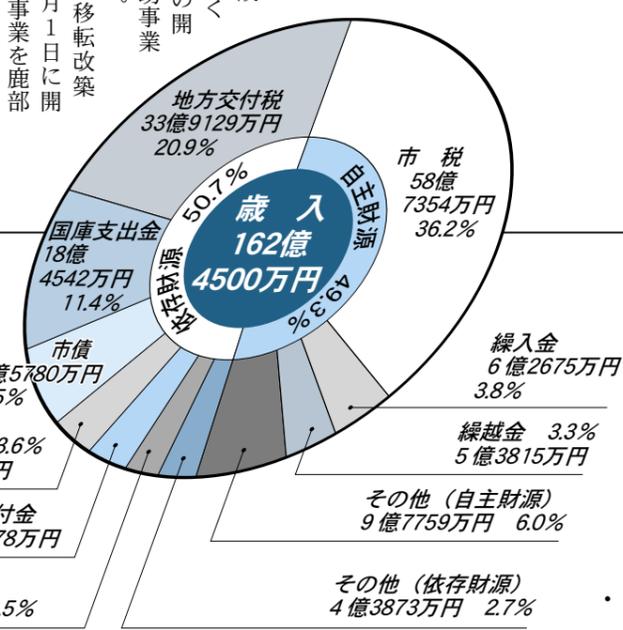
●地域ではパソコン教室を実施しました。

●文化・芸術・スポーツでは「二点美術館」「プロムナードコンサート」を継続実施し、「地域住民のためのコンサート」を実施しました。また、文化の高揚を目指した「芸術祭」や「文化祭」、「童謡まつり」を文化協会委託事業として実施しました。スポーツでは市民の交流を目的とした「市民ゴルフ大会」を開催し、新たに、生涯スポーツ推進事業として「レクリエーション・スポーツ教室」を開催しました。

●青少年教育については総合的な視点に立って、青少年の健全育成を推進するための基本方針となる「青少年プラン(仮称)」の策定に取り組みしました。

●国際交流事業を実施する団体への補助金の交付、九州大学サマーコース留学生のホームステイ受け入れ家庭への補助金の交付などにより、市民による国際交流を支援しました。

●市立図書館では、住民が利用しやすい図書館を目指し、7月と8月の毎週金曜日に閉館時間を1時間延長し、午後7時までとする閉館時間の延長を試行しました。また、利用者へのインターネット情報の提供を開始しました。



- 【歳入】15億3865万円  
東西道路網の整備として都市計画街路の浜大塚線、京田馬渡線の整備を継続的に行うとともに、筑紫野古賀線をはじめ、県道事業などの整備促進にも努め、道路機能などが高まるように事業を推進しました。
- 【土木費】15億3865万円  
東西道路網の整備として都市計画街路の浜大塚線、京田馬渡線の整備を継続的に行うとともに、筑紫野古賀線をはじめ、県道事業などの整備促進にも努め、道路機能などが高まるように事業を推進しました。
- 【労働費】917万円  
新しく無料職業紹介所を開設し、就労支援に取り組んだ結果、数多くの就職に結びつく成果がみられました。
- 【農林水産業費】3億7066万円  
農地の集団化事業として基盤整備促進事業や、ため池改修、農業用水路等の改良工事として農業施設整備事業を取り組みました。
- 都市と農村の交流を図るため、認定農業者協議会への補助や農村社会における農業女性の社会参画を促進するために、農業・農村男女共同参画推進事業に取り組みしました。そのほか、水田農業確立対策指導推進補助や活力ある高収益型園芸産地育成のための補助により、農業の活性化を推進しました。
- 古賀の海岸線の松林を守るために松くい虫の防除を実施しました。また、西山訓練場周辺障害防止対策として砂防ダム建設のため、用地買収や設計を行いました。
- 【商工費】6433万円  
「まつり古賀」や「土曜夜市」「なの花祭り」などのイベント開催や観光協会への補助を行い、地域の活性化に取り組むとともに、中小企業融資預託金事業を実施し、商工業の振興に努めました。

全会計	
歳(収)入	317億7986万円
歳(支)出	314億3297万円

特別会計	
●国民健康保険特別会計	
歳入	43億5985万円
歳出	42億5820万円
●老人保険特別会計	
歳入	45億1882万円
歳出	45億7179万円
●公共下水道事業特別会計	
歳入	24億2245万円
歳出	23億9475万円
●住宅新築資金等貸付事業特別会計	
歳入	7733万円
歳出	4448万円
●介護保険特別会計	
歳入	21億7912万円
歳出	21億4572万円
●農業集落排水事業特別会計	
歳入	5億6211万円
歳出	5億4433万円
●都市計画公園用地取得事業特別会計	
歳入	1億490万円
歳出	1億488万円
●水道事業会計	
歳入	13億1028万円
歳出	15億2963万円



毎年、JR古賀駅前商店街で行われている「土曜夜市」や、市内区で3月に行われる「なの花祭り」などに補助を行うなど、古賀市の商工振興に努めました。写真は、多くの市民でにぎわった土曜夜市。

# 男女共同参画

## 対談 2

### テーマ 女性のチャレンジ

# 女性の社会進出について チャンスはどこどこでも 転がっている!!

男女共同参画社会を実現するため国は、女性のチャレンジ支援策を打ち出しています。6月24日(土)に開催した「古賀市男女共同参画のつどい」の後で、講師の宮崎鐘子さんと中村市長が、「女性のチャレンジ」をテーマに対談しました。

「男女共同参画のつどい」会場では、新しい農村づくりを目指す農業女性の農産物販売なども行われ、好評でした。



### 家庭と仕事の両立を支えるものって……。

**市長** 私は高度成長期の民間のサラリーマンの大方がそうだったように、企業戦士をもって自認していました。ほとんど毎晩12時ぐらいに帰宅という有様で、育児も家事も全部、妻に任せました。

子育てにいつさいかかわっていなかったというのは、やはり後悔が残ります

### チャレンジのチャンスはどこにでも転がっている……。

**市長** 福岡青年会議所で女性初の理事長を務められたときにハードルがあったのではないかと思います。それをどう乗り越えられましたか。

**宮崎** 自身は全く障害はなかったと、今でも思っているのですが、女ごときという部分があったことは事実でしょうね。障害と自分の中でとらえらるるとすれば、若手の男性メンバーには女性をトップに持ち、支えるということに葛藤があったかと思えます。しかし、黙ってしっかりとその任務を全うしてくれた、その姿で私はそれを乗り越えられたよくな気がします。

**市長** 多くの人は、よっぽど学生時代から「自分はキャリアウーマンになるんだ」と強い意志を持ってやらないかぎり、やっぱり社会進出がなかなか果たせないで終わっています。全く専業主婦ではなくなった最大のターニングポイントというか、きっかけというのを何か感じるがありますか。

**宮崎** あまり考えずに、いつ

し、これから娘たちとの人間関係はだいじょうぶかなと思います。また、女性が社会進出するためにはニーズに合った保育所の整備など、社会的支援が必要だと思います。

ところで、宮崎さんが家庭を持ちながら起業された理由は何ですか。

**宮崎** ひと言でいえば自己の確立だったのかなと思います。結婚して姓が変わり、70年、80年の自分の一生の中で、妻というだけでなく、

たん人の意見は素直に受け入れて、目の前のことは全部チャンスだと、やらないよりやって後悔する方がいいと思ってきました。欲張りなんです。あれもしたいこれもしたいと。

仕事を始めて、もっと主婦業に価値を見出せるようになったし、楽しくなりましたね。意外にきつかけは身近なところにあると思う。そばにいつぱいあるんですよ、きっと。

**市長** チャンスはそこらへんに転がっているということなんですね。人によって現れ方は千変万化だから、それを捕まえられるかどうかですね。

最後に、古賀市の女性、男性にエールをお願いします。

**宮崎** あらゆる立場におられても、そこにご自分の能力だとか違いだとか発揮されて、目の前にいる人、隣にいる人のことを尊重し、理解し合って、そしてやはり自分の、今、置かれている立場の中で自分の人生なんだからと、あくまでも自分が中心の軸で、あきらめず何でもトライしていつてもらったらなあと思います。そういう若い女の人次とかが増えてくると、ず

宮崎鐘子という名で自分が確立したかったというのが大きいでしょうね。

**市長** 家庭と仕事の両立を支えてきたものは何だったと思われませんか。

**宮崎** 家庭をはじめ周囲の支え、協力があってやってこれたと思います。今まで、私に協力したり理解してくれた周りの人たちから受けたものを無駄にしてはならないという思いが、励みかもしれません。

**市長** 従業員へ特別に取り組

いぶん変わりますよね。それが趣味の世界でもいいと思うんです。自分の得意とするものをどんどん追究していくと、いつの間にか研究家になっていたりとか、発展し兼ねないですね。

人々がトライしていくという気持ちを持ち続けると、もっともっと街中が活性化すると思います。

みをされていることはありませんか。

**宮崎** スタッフは若い女性ばかりで、彼女たちには「結婚しても絶対仕事を続けてください」。「子どもはいっぱい生んでください」。「仕事はギリギリまで勤めてもいいし、休んでもいい、家でできるものは持ち帰ってもいい」というような話はしていますが、きちんとシステム化していくことが今から必要だと思えます。

**市長** 宮崎さんのように何事にも積極的にかかわっていくという姿勢が活躍の元になっているんだと感じました。

今日の講演を聴いて勇気が湧いた人がきつと多かったですと思います。お忙しい中、本日はどうもありがとうございます。



### 宮崎 鐘子さん PROFILE

みやざき しょうこ

女性向け制服の企画・制作会社ガイア社長。子育ての傍ら短大時代から興味があったカラーコーディネートをさらに勉強し、企業に色合いやデザインのアドバイスをするうちに「女性が生き生きと仕事をするには、制服への気配りがたいせつ」と感じ、27歳で会社を設立。夫の勧めで、社会を学ぶため福岡青年会議所に入会。女性初の理事長を務めた。



女性の社会進出について語る宮崎鐘子さんと中村市長

移動美術館展

# ケンピがまちにやってくる

平成18年度  
福岡県立美術館所蔵品 巡回展



福岡県立美術館  
FUKUOKA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

福岡県立美術館は、長年収集してきた美術作品の中からよりすぐった「郷土美術のバイオニア」たちの力作を、毎年、県内各地で紹介しています。この「移動美術館展」では、名品鑑賞の機会以外に、美術に触れる楽しさを身近な場所を感じてもらおうという大きな特徴があります。今年テーマは「古賀市の子どものために」。子どものころに美術展は楽しいと体験すること、そして自分の力で見ることにたいせつさとその方法を知ること、この二つを伝える鑑賞教育の場として、美術館の役割はますます重要性を増しています。サンフレアこがでは作品とゆっくり向き合うことができる「鑑賞ルーム」や、おしゃべりカードに感想を書いたり、江戸時代のぬりえに挑戦できる「子ども広場」など、工夫を凝らした楽しい展覧会プランが進行中です。たくさん市民のお越しをお待ちしています。

中村研一(昭和22年 1947年)  
「サイゴンの夢」



坂本繁二郎(昭和30年 1955年)  
「能面」



高島野十郎(昭和16年 1941年)  
「洋梨とブドウ」



■会期  
11月14日(火)～12月3日(日)  
休館日は毎週月曜日  
10時～18時(入館は17時30分まで)  
■会場 サンフレアこが(市立図書館)  
2階視聴覚室・ギャラリー  
■入場料 一般 210円(160円)  
( )内は20人以上の団体割引料金。  
※ただし、幼児・小学生・中学生・高校生・65歳以上の人、  
各障害者手帳の交付を受けている人及びその介護者は無料。  
■出品作品  
人物、動物、風景、色と形といったテーマごとに  
県内ゆかりのある芸術家による  
日本画、洋画、工芸、彫刻、写真作品など約50点を展示予定。  
■出品作品  
青木 繁・坂本繁二郎・古賀春江・  
高島野十郎・児島善三郎・富田溪仙・  
中村研一・中村琢二・赤星 孝・豊福知徳など。  
■お問い合わせ 生涯学習課 ☎941局6266番

安心して暮らせる地域・豊かな暮らし

「地域福祉」の向上

地域で支え合う  
“しくみ”づくり

地域福祉計画

生活課題の解決に向け、  
できることを考え  
実践していく

社会福祉協議会

地域住民

福祉団体・ボランティア

井戸ばた・するるん隊

事業所・NPOなど

行政

生活するうえでの困りごと

- 地域で起こっている問題(困りごと)を解決したい。
- 生活するうえで手助けがほしい(病気、介護、育児疲れなど)。

今、なぜ地域福祉なの？

近年、少子高齢化・核家族化の進展やライフスタイルの変化により、地域での支え合いの力が弱くなってきています。このため、以前にも増して地域を取り巻くさまざまな問題(困りごと)が多く出てくるようになりました。誰もが安心して、地域の一員として、いきいきと暮らし続けていくためには、地域で暮らす人々がお互いに支え合っていくことがたいせつになります。そのために、地域でお互いに助けたり助けられたりする関係をつくっていく……それが「地域福祉」です。

市ではどんな取り組みを行っているの？

市では、地域福祉を推進していくために「新・井戸ばた会ギ」に取り組み、主に「ハガキ(ちよっと聞いて編・知恵袋編)」の募集や「座談会」の開催を通じ、地域の皆さんとともに地域の問題の掘り起こしやその解決方法を考えてきました。すでに、できることから実践しているところ「井戸ばたするるん隊」が結成され、自主的な活

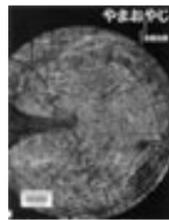


安心して暮らせる地域づくりを目指して

自分ひとりではできないことも、誰かといっしょならできるとも思えない……。自分のできることを見つけ、個人で、家族で、そして隣近所で取り組んでいくことにより、新たな支え合いが生まれ、より住みよい地域になると考えています。

動へとながらつながっている地域もありますが、まだ市全体に浸透しているとはいえない状況です。このため、今後も「新・井戸ばた会ギ」の取り組みを継続しながら、さらに社会福祉協議会や地域で活動されている団体などの皆さんと協力し、それぞれの役割を明確にしながら地域での生活課題の解決に向け、自分たちでできることを見つけ実践していくしくみ“をみんなで作っていくこと”とします。市では、この地域で支え合うしくみ“を盛り込んだ「地域福祉計画」の策定を進めることとしており、本年度中に地域福祉を推進するための市全体の基本的な方向性を考えていくことにしています。計画づくりに関することについては、随時、市の広報紙、ホームページなどでお知らせしていきますので、皆さんも、地域福祉について身近な人と話し合ってみませんか。

地域福祉に関する  
ご意見・お問い合わせは  
サンコスモ古賀 福祉課社会係  
☎942局1150番



題名 「やまおやし 季節がめぐる 命がめぐる」 著者 今森 光彦 小学館 刊

あらすじ

「やまおやし」は、幹が太くなつたちょっとへんてこりんなクヌギたちのこと。この写真絵本は、山すその林を舞台に、草花や昆虫、山仕事をする人たちが虫取りの子どもたちなどを、やまおやしの視点から、一年を通してつづっています。「たくさんの生きものがくらする林は、人が世話をしているからこそ守られる。」という巻末の言葉が印象的です。

11月の予定

Calendar for November with dates 1-30 and a circled 11th.

●は休館日です。



- 開館時間...10時~18時
おはなしかい
赤ちゃんおはなし会
名画会
子ども映画会

図書館だより

第11回 図書館まつり みんなで図書館 マナーアップ!

期間中開催 サンプレアコが2階ギャラリー

- 第48回西日本読書感想画コンクール入選作品展
●地域文庫活動紹介パネル展
●布のおもちゃ・赤ちゃん絵本展
●「図書館マナーアップ川柳をつくろう!」発表・展示

市民の皆さんの図書館の本をたいせつに思う気持ちを川柳に表すと...

サンプレアコが1階ロビー

- 「ぜひすすめたい 古賀市立図書館の本」パネル展示
市民の皆さんのおすすめ本を紹介します。

催しもの

- ブックリサイクル
古い雑誌や図書を差し上げます。
日時▶10月28日(土) 10時30分~
場所▶サンプレアコが2階視聴覚室
●ワークショップ
「絵本『まほうつかいのノナばあさん』にでてくるおかしないえをつくらう!」
田川市美術館で平成19年1月より開催される「世界の絵本展」で展示される原画にちなんでワークショップです。筑豊の児童書専門店「からすのほんや」の芳野さんといっしょに、牛乳パックとお菓子をを使ったおかしないえをつくりませんか?
日時▶11月3日(金・祝)14時~15時30分
講師▶芳野仁子氏(からすのほんや)

場所▶古賀市中央公民館 研修棟
対象▶親子連れ30組程度
参加費 1人100円(材料費)
もってくるもの▶牛乳パック1人1個、キッチンパサミ、タオル、エプロン(汚れてもいいかっこうでおこしください)
申し込み▶電話かカウンターでお申し込みください。

●古典文学講座
「かたりつくせなかつた小野小町」
7月に3回にわたって開催された古典文学講座。なかでも小野小町について、語りつくせなかつた内容を心ゆくまでお話ししていただきます。
日時▶11月3日(金・祝)13時30分~15時
講師▶重松裕己先生(熊本県立大学名誉教授)
場所▶サンプレアコが2階視聴覚室
申し込み▶電話かカウンターでお申し込みください。

●子ども映画会
日時▶11月4日(土)14時~
場所▶サンプレアコが2階視聴覚室
内容▶「トゥイーティのフライング・アドベンチャー」

●秋のおはなし会スペシャル
日時▶11月5日(日)14時~15時
市内7つの地域文庫から、楽しいお話や出し物があります。

気軽に参加してみませんか? お待ちしています!

親子読書会紹介

古賀市内の8つの小学校にはすべて親子読書会があります。昭和37年、児童文学作家椋鳩十氏が提唱した「母と子の20分読書」から始まった読書会は、家庭内での親と子の読書を基本に、月1回の例会で本から発展した活動を行っています。また、年に1度、「古賀市親子読書のつどい」を開催しています。平成16年4月にはこれまでの約30年の活動を評価され、「子どもの読書活動優秀実践団体」として文部科学大臣表彰を受けています。このコーナーでは、これらの読書会のユニークな読書活動を紹介しします。

花鶴小学校親子読書会

毎月の活動は当番親子の絵本の読み聞かせから始まり、活動内容にちなんで司書からの本の紹介、本からアイデアを得た活動へと進みます。ゲストを招いての「おはなし会」も年1~2回開催し、会員にも広く参加を呼びかけています。また「かづるフェスタ」にはステージ発表で参加し、絵本の楽しさを校区の人へ発信しています。



▲平成17年度の「かづるフェスタ」発表の様子



▲フェスタ作品制作中

このコーナーは、一生学習していこうという生涯学習の考えを基本として、市民の皆さんに情報を提供しています。

楽しく学んで地域で生かそう!

地域づくりリーダー養成講座

8月5日(土)真夏の最中にスタートした「古賀市地域づくりリーダー養成講座」。「楽しく学んで地域で生かそう」を合言葉に、さまざまな方面から古賀の地域づくりを支えていこうと、多くの市民が参加し、本年度講座で設定された3コースに分かれて和気あいあいと地域づくりのノウハウを学んでいます。



第1回 講座基調講演
講座コーディネーター
九州共立大学 古市勝也 教授



各コース別講座のようす
③コース「シニア世代のための地域参画講座」

開講式に続いた第1回講座では、これからの生涯学習社会のあり方や本市のまちづくりの方針を学びました。第2回講座からはコース別プログラムが開始され(下記コース設定参照)、コースの目的に応じた研修活動が実施されています。

地域づくりリーダー養成講座は3コースを設定しています!

1 コース 地域づくりの技を磨こう! 来たれ地域の仕掛け人!

『地域づくりコーディネータースキルアップ講座(技術編)』
地域の現状や住民のさまざまなニーズに応じて、地域の声を活性化しながらまとめ活動を推進する、地域づくりコーディネーターに求められる視点や技術を磨いています!

2 コース グループ企画を地域で実践してみよう!

『地域づくり企画実践講座(実践編)』
受講生が持ち寄った地域づくり活動の企画実現を目指し、実践に必要な地域の現状分析や実践計画などのポイントをグループで学びながら進めていく研修です。講座終了後、グループ活動計画を地域で実践します!

3 コース これからはあなたが地域の主役です!

『シニア世代のための地域参画講座(特別編)』
今後、地域参画によってさまざまなノウハウの提供が期待されるシニア世代の人を対象に、地域の現状課題に触れていただき、地域参画へのアプローチを図ります。

■詳しいコースの内容は生涯学習課事務局までお問い合わせください。

※平成18年度「地域づくりリーダー養成講座」は9月30日(土)の第5回講座をもって終了しています。

■問い合わせ先 生涯学習課社会教育係 ☎941局6266番

歴史資料館だより



県内文化財の一斉公開
10月から11月まで

●今年も県内文化財の一斉公開が10月から11月まで行われます。各地の行事や公開展示、シンポジウムなどを紹介した冊子が県から送ってきました。10月は行楽シーズンです。歴史や考古の世界にひたってみませんか。(冊子は資料館に置いてあります。ご自由におとりください。)

●古賀シティガイドダンスが新しくなりました。縄文時代から歴史時代の最新の発掘成果を入れています。ぜひどうぞ見に来てください。



市立歴史資料館

☎ 944局6214番
FAX 944局6215番
http://www.lib-citykoga.org



●12月生まれの子の赤ちゃんの写真是、赤ちゃんの氏名に生年月日、住所、保護者氏名、電話番号とメッセージ(65文字以内)を添えて郵送、または持参してください。11月6日(月)必着。掲載は1歳~3歳で、1人1回とします。応募多数の場合は抽選とします。●問い合わせ・申し込み先【〒811-3192(住所不要)市役所企画課広報係・☎942局1111番(内線316)】※写真返却希望の場合は、返信用封筒(80円切手を貼ったもの)を同封してください。



はらだ みの  
原田 実乃ちゃん  
10月1日生まれの1歳  
花鶴丘

お誕生日おめでとう。おてんばでとてもかわいいみのちゃん。これからもみんなで楽しく過ごそうね。きょうたお兄ちゃんとも仲良かね。



はまだ もとき  
濱田 元樹ちゃん  
10月1日生まれの3歳  
花見南

お誕生日おめでとう。いつも元気でみんなを笑顔にしてくれる元樹。これからも優しい歩紀お姉ちゃんと仲良く元気に大きくなってね。



いはら ひろと  
庵原 弘渡ちゃん  
10月2日生まれの3歳  
筵内

お誕生日おめでとう！今まではお姉ちゃんたちの中で少しおとなしめだったけれど、最近は男の子らしさが見えてきたね。このまま元気に大きくなってね。



すずき りるは  
鈴木 梨瑠羽ちゃん  
10月13日生まれの1歳  
久保

りるちゃん、お誕生日おめでとう！優しいお兄ちゃんと、これからも毎日笑顔で過ごそうね。



うめづ こうせい  
梅津 幸生ちゃん  
10月19日生まれの2歳  
千鳥

幸ちゃんお誕生日おめでとう！これからもおちゃめな笑顔でみんなを幸せな気持ちにしていってね!!



元気いっぱい、走って跳んで  
舞の里小学校で運動会

9月23日、舞の里小学校で運動会が開催され、赤白の2チームに分かれた子どもたちは、元気いっぱいに競技を行っていました。応援合戦では1年生から6年生まで全員が息をピッタリ合わせ声をからせて応援し、ダンスや組体操では練習どおりのみごとな演技を披露してくれていました。満員の観客席からは絶え間なく応援の声が届き、また、子どもたちに負けず顔に汗ながらビデオやカメラを片手に走り回る保護者もおおぜいいました。



秋の風物詩といえば…  
筵内放生会が開催

古賀市では3つの放生会が開催されますが、その先頭を切って筵内区で放生会が開催されました(9月18日)。前日は、近年まれに見る大型の台風13号が九州中を暴れまわり開催が心配されていましたが、なんとか風も収まり小雨まじりの中での開催となりました。17時30分に医王寺を出発した稚児行列が須賀神社に到着すると、一気にムードが盛り上がります。ステージではこの日のために練習を重ねたこん身の演芸が次々に披露され、夜店ではたこ焼きや焼きそばのいい香りにつられた客が列をなし、大にぎわいの中で夜がふけていきました。



これからもっと便利に  
玄界弁護士相談センターが  
開設されます

これまで、市では毎月1回、法律相談を実施、好評をいただきましたが、人数制限があることなどが課題でした。そこで、より多くの市民の相談に対応するため、県弁護士会の協力を得て「玄界弁護士相談センター」を開設することになり、調印式が行われました(9月21日)。10月からは、毎週月・水・土曜日の週3回、いずれも13時から16時まで相談を受けられる体制が整いました。ぜひご利用ください。  
玄界弁護士相談センターについては、市行事予定表10月号のPLAZAをご参照ください。



豪華なステージ、華麗なオペラにうっとり  
ミュージカルオペラ「魔笛」上演

古賀市民も出演するミュージカルオペラ「魔笛」が、市中央公民館で上演されました。(9月16日)。今年是有名な作曲家モーツァルト(1756年生まれ、1791年没)の誕生250周年にあたり、モーツァルトのオペラの中でも特に評判が高いこの曲が演目には選ばれました。内容は非常にわかりやすく、この曲によってモーツァルトのオペラはさらに評判が上がったと伝えられています。この日、豪華に飾りつけられたステージは、まるで別世界に訪れたかのように、客席を埋め尽くした市民は、オーケストラの演奏やすばらしい声と演技にうっとりとして聴きほれていました。

古賀海岸が美術館に？  
砂山アートが出現

古賀海岸に集合した古賀西小学校の全校生徒。手にはスコップやバケツなどを持っています。この日、第1回目となる「全校砂山アート活動」に挑戦するためです(9月20日)。今回の活動は、古賀の浜の自然環境を守る活動を続けている、同校6年生が企画したものです。当日は、スッキリと晴れた秋空の下、全クラス一斉に取りかかり、砂を掘る係、水をくむ係などの役割をてきぱきとこなしていました。90分間で作り上げられた作品は、どれも力作ぞろい。集まった保護者や、海岸をウォーキングしていた人たちは一つひとつの作品の前で足を止め、賞賛の声が上がっていました。



# 親子のつどいの広場開催

## パパといっしょ

パパ、休日のひとときを、つどいの広場「でんでんむし」で、お子さんと過ごしませんか？

パパとお子さんのためのつどいの広場「でんでんむし」を開催します。9時から16時までの間で都合の良い時間においてください。日ごろ、ママとお子さんが過ごしている「でんでんむし」を体験してみませんか?! 11時と14時はスポットタイムで、絵本の読み聞かせやお子さんとのふれあいやあそびなどします。

ママとパパとお子さんの参加もOKです。……でも、少しの時間ママにリフレッシュタイムをプレゼントしてもいいかも……。

とき **10月22日(日) 1月20日(土)**  
9:00～16:00

ところ  
サンコスモ古賀  
つどいの広場  
「でんでんむし」

## 父と子の 子育て講座

**11月26日(日)**  
10時30分～12時

サンコスモ古賀「すこやかホール」で、父と子の「親子あそび」の講座をします。お子さんと体を動かして父親ならではのダイナミックな遊びを楽しんでみませんか！

古賀市

## つどいの広場始まる

6月にオープンしたミニつどいの広場が、夏休みが終わり9月からまた始まりました。オープンと同時にたくさんの方が、親子で参加され、スタッフとともに楽しい時間を過ごしています。車での利用ができないため、参加される皆さんは徒歩や、乳母車で参加されています。そのために、近くの人と知り合うよい機会となっているようです。

遊び  
おいて

くらぶ名	曜日	時間	場所
まいまいくらぶ	火曜日	10:00	舞の里学童保育所
はなはなくらぶ 0歳・1歳	水曜日		花見学童保育所
はなはなくらぶ 2歳・3歳	金曜日	11:30	9月から年齢別に週2回開催しています。
にこにこくらぶ	木曜日		古賀西学童保育所

つどいの広場「でんでんむし」(サンコスモ古賀内) ☎942局1183番

# 来年から 税法が変わります。

平成19年度以後の市県民税の改正について

## 1. 三位一体の改革における税源移譲による税率の改正

①市県民税の税率が改正されます。(平成19年度以後の市県民税に適用)

課税所得	税率
200万円以下	5% (市3%、県2%)
700万円以下	10% (市8%、県2%)
700万円超	13% (市10%、県3%)



一律 10% (市6%、県4%)
---------------------

②所得税の税率が改正されます。(平成19年分以後の所得税に適用)

課税所得	税率
330万円以下	10%
900万円以下	20%
1800万円以下	30%
1800万円超	37%



課税所得	税率
195万円以下	5%
330万円以下	10%
695万円以下	20%
900万円以下	23%
1800万円以下	33%
1800万円超	40%

## 2. 地震保険料控除の創設

損害保険控除が廃止され、地震保険料控除が創設されます。

(平成19年分以後の所得税、平成20年度以後の市県民税に適用)

- ①市県民税……地震保険の支払額の2分の1を控除します。(最高2万5千円)  
所得税……地震保険料の支払額を控除します。(最高5万円)
- ②経過措置として、平成18年12月31日までに締結した長期損害保険(保険期間10年以上で満期返戻金の支払いがあるもの)にかかる保険料については、従前どおり、損害保険料控除を適用できます。  
(市県民税は最高1万円、所得税は最高1万5千円)
- ③上記、①②の両方を同一の納税義務者が適用する場合は、市県民税は最高2万5千円、所得税は5万円とします。

## 3. 定率減税(定率控除)の廃止

税金から一定率の金額を控除する定率減税(定率控除)が廃止されます。

(平成19年度以後の市県民税、平成19年分以後の所得税に適用)

- ①市県民税……現行(平成18年度)市県民税所得割額の7.5%相当額(最高2万円)  
改正後(平成19年度以降)廃止
- ②所得税……現行(平成18年分)所得税額の10%相当額(最高12万5千円)  
改正後(平成19年分以降)廃止

## 投票立会人公募

古賀市長選挙の投票立会人を募集しています。

●当日投票(11月26日(日))

募集人数 各投票所に2人(全22人)

対象 古賀市の選挙人名簿に登録されている人  
時間 6時45分～20時30分  
報酬 1万8000円

※従事していただく投票所は、普段投票していただいている投票所になります。

●期日前投票(11月20日(月)～11月25日(土))

募集人数 1日2人

対象 古賀市の選挙人名簿に登録されている人  
時間 8時15分～20時30分  
報酬 9600円

【共通事項】

募集期間 ともに10月23日(月)から

10月31日(火)まで

申込方法 住所氏名、生年月日、電話番号、所属政党、立ち会いたい日を記入のうえ、電話、FAX、郵送、来庁にてのいずれかで申し込んでください。

受付時間 8時30分～17時まで

※応募が多数であった場合は、選挙管理委員会にて抽選の上選考いたします。

※選考結果は11月13日(月)までに文書にて通知いたします。

■問い合わせ先

古賀市選挙管理委員会(総務課内)  
☎942局1112番

## 投票できる人・できない人

区別	投票できる
住所を変えていない人	
昭和61年 11月27日までに生まれた人	○
昭和61年 11月28日以降に生まれた人	×
住所を変えた人(昭和61年11月27日までに生まれた人で)	
市外から古賀市に転入した人	○
平成18年8月18日(金)までに転入届を出した人	×
平成18年8月19日(土)以降に転入届を出した人	×
市外に転出した人	×

※古賀市に住んでいても住民基本台帳に登録されていない人は選挙人名簿に登録されず投票できません。  
※市外から本市に転入してきただけで、3か月以上住民基本台帳に記録され続けることが必要です。

開票日時  
11月26日(日) 21時～

期日前投票  
11月20日(月)～11月25日(土)  
8時30分～20時

投票日時  
11月26日(日) 7時～20時

古賀市長選挙は、今後の古賀市をどのようにするかを決めたい世帯の皆さん、有権者の皆さん、市政に直接参加する文字どおり「参政権」を行使する貴重な機会として積極的に投票しましょう。あなた自身や家族の未来のためにも1票を投票してください。

**11.26(日)は  
古賀市長選挙の  
投票日です**



EVENT イベントの受付は締切1か月前からです●市民の皆さんが参加できる行事です。参加をお待ちしています。

第55回

### 糟屋地区体育大会

糟屋地区住民スポーツの祭典が、8月6日(日)粕屋町をメイン会場とし、近隣地区に分散して熱戦が行われました。古賀市の選手の活躍は下記のとおりです。



▲堂々入場行進する古賀市選手団

#### 【団体の部】

競技	種目	順位
陸上	一般男子	3位
	一般女子	3位
	青年男子	優勝
	総合	3位
バレーボール	一般男子	2位
	一般女子	優勝
	壮年男子	2位
卓球	青年	優勝
バスケットボール	一般女子	3位
ソフトテニス	混合	3位
バドミントン	混合	優勝
ソフトボール	一般女子	優勝
軟式野球	一般男子	3位

※【個人の部】の成績は、古賀市ホームページをご覧ください。

### 一般女子ソフトボール優勝!!

古賀市はこの大会のソフトボール一般女子の部で見事3連覇を達成しました。



▲優勝したチームの皆さん

## 11 November...

### 3日・4日(金・祝、土)第3回玄海オープンカップ小学生バレーボール大会

場所 青柳小、小野小、花見小、舞の里小、古賀東小  
時間 11時(開会式はグローバルアリーナ)  
対象者 ジュニア会員及び福岡県内、苅岐のジュニア会員  
参加費 1チーム 3,000円  
申込締切 10月2日(月)  
申込先 山口☎942局1662番

### 4日(土)チャリティーゲートボール大会

場所 千鳥苑 (社会福祉事業)  
時間 8時30分開会  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 1チーム 1,000円  
申込締切 10月28日(土)  
申込先 千鳥苑

### 5日(日)秋季婦人バレーボール大会

場所 舞の里小学校  
時間 8時30分受付  
対象者 会員  
参加費 1チーム 2,000円  
申込締切 10月29日(日)  
申込先 河野☎944局4347番

### 12日(日)市長杯争奪剣道大会

場所 未定  
時間 8時30分  
対象者 ジュニア  
参加費 1チーム 3,000円  
申込締切 10月30日(月)  
申込先 青柳☎942局4316番

### 15日(水)グラウンドゴルフ冬季親善大会

場所 市立球技場  
時間 8時30分~12時  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 会員 400円 一般市民 800円  
申込締切 11月8日(水)  
申込先 体協事務局

### 19日(日)近隣親善バレーボール大会(男子の部)

場所 クロスパルコが  
時間 9時10分受付  
対象者 会員及び近隣市町村会員  
参加費 会員 1チーム 2,000円  
近隣会員 1チーム 3,000円  
申込締切 11月6日(月)  
申込先 馬場☎608局3633番

### 19日(日)近隣親善バレーボール大会(女子の部)

場所 舞の里小学校

時間 8時30分受付  
対象者 会員及び近隣市町村会員  
参加費 1チーム 3,000円  
申込締切 11月9日(木)  
申込先 青柳☎942局7885番

### 19日(日)古賀市民水泳大会

場所 古賀プリチストンスイミング  
時間 13時~17時  
対象者 古賀市民・市内勤務者・市内のクラブに通っている人  
参加費 後報(水泳大会実施要領にて)  
申込締切 13時~17時  
申込先 古賀市生涯学習課、市内各プールにて

### 19日(日)硬式テニス「秋季ダブルス大会」

場所 千鳥・久保テニスコート  
時間 8時30分集合(千鳥コート)  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 会員 1,000円/人  
一般市民 2,000円/人  
申込締切 11月9日(木)  
申込先 狗飼☎944局1644番

### 19日(日)ソフトバレー「秋季レディース大会」

場所 市民体育館  
時間 8時30分受付 9時開始  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 会員 1,000円  
一般市民 3,000円  
申込締切 10月28日(土)  
申込先 篠崎FAX942局3721番

### 26日(日)硬式テニス「ジュニア大会」

場所 久保コート  
時間 8時30分集合(久保コート)  
対象者 小学4年生~中学3年生  
参加費 会員以外 500円  
申込締切 11月16日(木)  
申込先 牛尾☎944局3805番

## 12 December...

### 3日(日)小学生親善バレーボール大会

場所 青柳小、小野小、花見小、舞の里小、花鶴小  
時間 8時30分受付  
対象者 ジュニア会員  
参加費 1チーム 2,000円  
申込締切 11月26日(日)  
申込先 山口☎942局1662番

### 3日(日)ソフトテニス「ミックスダブルス大会」

場所 久保コート  
時間 9時30分集合  
対象者 一般市民

参加費 1,000円  
申込締切 11月26日(日)  
申込先 兼安☎943局6715番

### 3日(日)リズム体操のつどい

場所 市民体育館  
時間 10時~12時  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 無料  
申込締切 当日受付

### 9日(土)第7回ゲートボール月例会

場所 千鳥苑  
時間 8時30分開会  
対象者 会員  
参加費 1チーム 1,000円  
申込締切 12月2日(土)  
申込先 千鳥苑

### 10日(日)硬式テニス「会長杯争奪団体戦」

場所 千鳥・久保コート  
時間 8時30分集合(千鳥コート)  
対象者 一般市民(1チーム6名以上)  
参加費 3,000円/チーム  
申込締切 11月30日(木)  
申込先 狗飼☎944局1644番  
備考 雨天予備日 3月11日(日)

### 10日(日)第10回市民親善ピンポン大会

場所 市民体育館  
時間 8時30分受付 9時開始  
対象者 一般市民(会員、ジュニア、初心者)  
参加費 一人 300円(保険料含む)  
申込締切 11月17日(金)  
申込先 体協事務局

### 10日(日)糟屋地区マラソン大会

場所 粕屋町駕与丁公園  
時間 9時スタート  
対象者 一般市民  
参加費 無料  
申込締切 11月3日(金)  
申込先 体協事務局

### 17日(日)粕屋スイムカーニバル

場所 県営プール  
時間 9時~16時  
対象者 古賀、粕屋市民  
参加費 後報(水泳大会実施要領にて)  
申込締切 後報(水泳大会実施要領にて)  
申込先 後報(水泳大会実施要領にて)

### 17日(日)フォークダンス「クリスマスパーティー」

場所 市民体育館  
時間 10時~15時  
対象者 会員及び一般市民(見学者歓迎)  
参加費 1,000円(見学者無料)  
申込締切 12月10日(日)  
申込先 体協事務局

### 17日(日)弓道協会納会

場所 市立弓道場  
時間 13時~  
対象者 一般市民、市内通勤・通学者(経験者のみ)  
参加費 1,000円  
申込締切 12月10日(日)  
申込先 体協事務局

## 1 January...

### 1日(月・祝)三詣ジョギング・ウォーキング大会

場所 古賀神社スタート・ゴール  
時間 6時30分出発  
対象者 どなたでも  
参加費 無料  
申込締切 当日古賀神社前で受付

### 3日(水)硬式テニス「新春初打ち会」

場所 久保コート  
時間 10時~  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 無料  
申込締切 当日久保コート集合

### 3日(水)ソフトテニス「新春大会」

場所 久保コート  
時間 10時集合  
対象者 一般市民  
参加費 500円程度のプレゼントを用意してください  
申込締切 当日受付

### 8日(月・祝)小学生ニューイヤーカップバレーボール大会

場所 花見小、舞の里小  
時間 8時30分受付  
対象者 ジュニア会員  
参加費 1チーム 1,000円  
申込締切 12月30日(土)  
申込先 山口☎942局1662番

### 8日(月・祝)弓道協会初射会

場所 市立弓道場  
時間 13時~  
対象者 一般市民及び市内通学、通勤者(経験者)  
参加費 1,000円  
申込締切 12月27日(水)  
申込先 体協事務局

### 13日(土)ゲートボール初打ち大会

場所 千鳥苑  
時間 8時30分開会  
対象者 会員  
参加費 1チーム 1,000円  
申込締切 1月6日(土)  
申込先 千鳥苑

### 14日(日)少年剣道大会

場所 未定  
時間 8時30分~  
対象者 ジュニア  
参加費 1チーム 3,000円  
申込締切 12月25日(月)  
申込先 青柳☎942局4316番

### 17日(水)新春親善グラウンドゴルフ大会

場所 市立球技場  
時間 8時30分~12時  
対象者 会員及び一般市民  
参加費 会員 400円  
一般市民 800円  
申込締切 1月10日(水)  
申込先 体協事務局

## 教室

水泳協会.....  
日時 毎月第2日曜日14時、土曜日19時30分  
場所 古賀プリチストン、ベストスイミングプール  
時間 1時間程度  
対象者 興味のある人ならどなたでも(クラスに分かれて練習します)  
参加費 年会費 2,000円  
申込先 水迫☎942局6610番

## 会員募集

フォークダンス協会.....  
初心者大歓迎!音楽に親しみながらダンスを楽しんでいます。  
日時 火曜日 14時~16時  
場所 研修棟307号室  
対象者 一般市民  
申込先 体協事務局

バスケットボール協会  
女子メンバーを募集しています。  
日時 毎週水曜日 20時~22時  
場所 古賀北中学校体育館  
対象者 初心者、経験者問いません  
参加費 1回 100円  
申込先 <http://www.0861.jp/smiley-face/index.html>

## 登山協会月例会

毎月第3日曜日

- 場所 旧清滝バス停集合
- 対象者 一般市民
- 参加費 (保険料)個人300円 家族500円
- 申込締切 当日現地受付

## 第14回 ふくおか県民文化祭2006 福岡Iブロック美術展(第34回 糟屋地区美術展)

**あなたも作品を出展してみませんか**

自己実現と生きがい、美術の普及向上に努め、ユニークな芸術文化の創造を図るため、糟屋地区美術展が11月11日から17日の7日間、新宮町の「そびあしんぐう」で開催されます。日ごろ、趣味として取り組んでいる作品を発表してみませんか。

**出品資格**：糟屋・宗像地区内に居住、または糟屋・宗像地区内への中学卒業以上の通勤・通学者。

**部門**：日本画(水墨画を含む)・洋画・デザイン・陶芸・漆器・染色・織物・紙・彫刻・鍛造・鑄造・木・竹・人形・七宝・皮革・ガラス・書・写真(公募展に未発表のものに限る)

**出品点数**：各部門とも一人1点。

**出品料**：1点につき10000円(申し込み以降の出品料は返還しません)

**申し込み書提出先と締め切り日**：古賀市文化協会事務局(☎944局2778番)：10月18日(水)17時(厳守)

**審査発表**：11月10日(金)

**表彰式**：11月12日(日)

※各作品の規格(大きさ・号数)など、詳細については事務局までお問い合わせください。

※申込書は文化協会事務局に準備しています。

## 第17回古賀市童謡まつり 出場者募集

平成19年1月28日(日)に開催予定の『古賀市童謡まつり』に出場する人・団体を募集します。

**第一部 独唱コンクール**(中学生以下)

課題曲「犬のおまわりさん」

上位入賞者には表彰の上、副賞を授与。

**第二部 団体、個人、ファミリーの器楽演奏や合唱**

保育所・幼稚園・小学校・中学校・高校・PTA・各サークル・老人会・福祉会・市内の一般音楽団体、文化協会会員など多数ご参加ください。

※今回は、古賀市在住の外国人の皆さんの出場も募集しています。お国の歌や音楽をご紹介ください。

※なお、応募者多数の場合は、第一部・第二部ともに先着順とさせていただきます。

※出場申し込み及び詳細については文化協会事務局までお問い合わせください。

**問い合わせ先**

古賀市文化協会事務局(☎944局2778番)

## 文化協会後援事業 ユカリクラシックバレエ 『バレエパフォーマンス 2006』のご案内

ユカリクラシックバレエは、昨年10周年を迎え、今年度を新たなスタートの年として発表会を行います。

「白鳥の湖」や「レ・シルフィード」など、ゲストを迎えて4歳児から大人まですてきなバレエを披露します。

**【ゲストダンサー】**

松本直樹、谷口賢馬、柴崎康二、染満信幸、伊藤大輔、立川精二、依賢一

**日時** 11月19日(日)

**開場** 13時30分 **開演** 14時

**会場** 古賀市中央公民館大ホール

**入場料** 20000円



## 優秀賞を受賞

西日本吟詠決選大会(西日本新聞社主催)が8月27日、福岡市の電気ホールで開催されました。地区大会を突破した8歳から83歳までの161名が三部門で吟詠を披露し、古賀市文化協会の会員で、青山会の講師である大橋礼岳(大橋芳枝)さんが一般二部の部門で優秀賞を受賞しました。



## 第62回 福岡県美術展覧会に入選

福岡県美術展覧会に古賀市文化協会会員が入選しました。

●書 漢字部門 原田 三郎(さざなみ会) かな部門 原田千代加(蒼墨会)

●工芸 河北 好子(古賀市陶芸同好会)

## 文化協会の新会員と教室の紹介

**●古賀ハーモニカ同好会**

平成18年10月に発足する新しいグループです。リズム・メロディー・ハーモニーのすべてが演奏できる小さな楽器「ハーモニカ」は生涯楽しめる楽器として最適です。安く手軽で、健康にもよいといわれているハーモニカを楽しんでみませんか。

**講師**…叶 満春

**練習日**…毎週木曜日 時間…13時～15時

**場所**…古賀市中央公民館研修棟

**●箏曲 糸の会**

古来より日本に伝わる楽器「こと」で優雅な音を楽しんでいます。古曲から現代曲まで幅広くけいこをしています。以前、箏曲を楽しんでいた人、またこれから始めようと思っている人、老若男女どなたでも参加できます。

**講師**…船附 民子

**練習日**…第2・4火曜日(月2回)

個人レッスン・団体レッスン

**時間**…10時～19時の間の都合のよい時間

**場所**…自宅

**問い合わせ** 古賀市文化協会事務局

☎944局2778番

## 史跡案内

### 江戸時代の見事な彫刻がある 天降神社

県道534号線を東に向かつて行くと薦野の集落に着きます。集落の中程の左側、ひととき大きな樹木が繁っている鎮守の森が天降神社です。

その昔は薦野・米多比・舍利蔵の産土神でしたが、現在は分祀されて舍利蔵は分かれていきます。

もとは古野(現在の小野公園あたり)に祀られていましたが、嘉元三年(1305年)に火難にあい、今の社地に遷られたと伝えられています。祭神は大己貴神・素戔嗚神・少彦名神の三柱の神です。

鳥居をくぐると正面に拝殿、その奥に神殿が建っています。神殿の木造彫刻は18世紀前半に造られており、古賀市では薬王寺の白髭神社の彫刻について二番目に古いもの、平成3年には町指定文化財になりました。手挟みの飛天像や妻飾りの竜、木鼻の象などどれもみごとに彫刻です(写真①)。これら仏教に関する彫刻類は、明治維新の廃仏毀釈の際、民家の土蔵に遷して難を免れたということです。

また、神殿の後方に本堂として十一面観音菩薩が祀られていましたが、同じく明治維新の神仏分離のあり、近々の下観音堂に遷され、現在も下観音堂に祀られています。

拝殿の左右に立花増厚が寄進した石灯籠(写真②)が建っており、宝暦七年(1767)の銘が刻まれています。薦野峯延を祖とする薦野立花家は文武両道に秀でた人物が多く世に出た家柄で、薦野地区とは長い間密接な関係が続けられていました。その薦野立花家の出身である立花増厚は黒田藩では中老を務めており、清瀧寺の再建にもかかわっています。

この神社には有名な若屋の金工、大江宣秀が天文六年(1537)に鑄造した梵鐘がありました。しかし、残念なことに戦後行方不明になってしまいました。

拝殿には十二面の絵馬がかけられており、江戸末期の作品も数点あります。そのほか俳諧の額が奉納されています。

公道を挟んで三基の鳥居(写真③)が建っていますが、その中で一の鳥居は寛延三年(1750)に建てられた古いもので、神額の「天降宮」という字は趣のある形に刻まれています。

また、境内では樹齢八百年という楠を見ることが出来ます。「七瀬七並び一日中陽の当る楠の下」これは、この地域に残る立花城の埋蔵金についての言い伝えだそうです。そんなロマンを感じさせてくれる楠の大木です。なお、この木は古賀市の中学生による「未来に残したい巨木」に選ばれていますが、楠だけでなく風格あるこの鎮守の森をたいせつにし、未来に残していきたいものです。

※次回は『清瀧仕掛け水』をご紹介します。



**史跡案内ボランティア連絡先**

古賀市教育委員会歴史文化財課

史跡案内ボランティア

☎9440局2683番

☎944局5212番(阿比留)

## 作品集

投稿送り先

〒811-3103

古賀市中央2丁目13番1号

NPO法人古賀市文化協会事務局

(市中央公民館研修棟内)

☎944局2778番



### 俳句

水仙句会 水仙句会

コスモスや少女占ふ好き嫌ひ 沖 敏子

言ひ過ぎし事詫びてをり菊の雨 洪田 しのぶ

草千里すすきの穂波風を呼び 治郎丸スミ子

刑事ドラマ解けたる後の月見団子 道辻 カメ子

円陣の案山子万歳してをりぬ 井上 文字

### 川柳

一般投稿

秋めきて絵心めざめ野や浜へ 安成 晋一郎

名月も凡夫の目にはただの月 安成 晋一郎

### 短歌

しとやかな 女の少なくなりゆくを 時の流れかと 受け止めており 安成 晋一郎

夏ごとに 最後の年かと思いつつ 齢重ねて 今も生きており 寺田 幸子

## 募集

### 加入団体の募集

料理教室の開催についてのおたずねがきています。どなたか指導ができる人、是非文化協会へのご入会をお願いいたします。

華道・写真・俳句の会・川柳・短歌のグループの加入を募集しています。

**問い合わせ先**

特定非営利活動法人

古賀市文化協会事務局

☎FAX944局2778番

ホームページ <http://www.seagreen.gr.jp/bunka/>

# 10月

OCTOBER

## 生活情報

LIVING INFORMATION

古賀市役所の代表電話番号 ☎ 9 4 2 局 1 1 1 1 番  
 ●個展や展覧会を開きませんか。市ユニティホール(JR古賀駅の2階は、みんなのふれあいの場所です。詳しくは、同ホール☎943局7441番へ。  
 ●毎月第1・3火曜日と第2月曜日の午後1時から4時まで、市役所裏で分別収集を行っています。

### SOHOフェア

2006

多様な働き方に対応できる働き方として注目されているSOHOについて、理解を深め交流・商談を促進するためのフェアを開催します。

■日時  
 平成18年10月28日(土)  
 第1部講演会  
 13時～15時  
 第2部交流会  
 15時15分～17時

■会場  
 福岡国際ホール(8階)  
 ■参加費 第1部 無料  
 第2部 1,000円(要予約、先着100人)  
 ■問い合わせ先  
 福岡SOHOサポートセンター  
 ☎781局2011番

### 「出前科学実験」を行います

福岡県では、子どもたちに科学の楽しさを伝えるため、NPO法人「科学の公

### 「出前科学実験」を行います

園と協働し、「出前科学実験」を行います。実験に必要な経費は県が一部補助します。また、「科学の公園」では会員を募集しています。

■問い合わせ先 福岡県商工部商工政策課企画係  
 ☎643局3415番



今月のSpot Light  
 県立馬術競技場(筵内)で、第5回九州グランプリが開催されました(9月23日)。馬は予想以上に大きいのですが、騎手と一体となり、大人の背丈ほどの障害を軽々と飛び越えていました。

■問い合わせ先 福岡県粕屋保健福祉環境事務所  
 総務企画課企画指導係  
 ☎939局1529番

### 「炎症性腸疾患」講演会・交流会

講演や交流会を通して病気についての理解を深めることで、患者や家族の精神的負担を軽くします。

■日時  
 平成18年10月28日(土)  
 14時～16時

### 消費者生活情報

#### 振り込め詐欺にご注意

～顔の見えない相手との取引、ほんとうにだいじょうぶ?～

粕屋警察署には、今年上半年までに52件もの振り込め詐欺事件の被害が届けられています。振り込め詐欺には、真実味のある寸劇を電話口で行って相手を信用させ、交通事故の示談金などの現金を振り込ませる「オレオレ詐欺」、消費者金融業者になりすまし、電話やはがきで融資を持ちかけた上で信用保証金などの名目で現金を振り込ませる「融資名目詐欺」、購入した覚えのない商品の代金未払いを理由に、和解金などの名目で現金を振り込ませる「架空請求詐欺」、パソコンなどを利用したインターネットオークションで、料金を支払っても商品が届かない「オークション詐欺」など、多様な手口があります。粕屋警察署管内の今年上半期の被害総額は、「オレオレ詐欺・架空請求詐欺」で約400万円、「融資名目詐欺」で約1,500万円、「オークション詐欺」で約120万円にも上ります。犯人は、アナタのちょっとしたすきをねらって巧妙に近づいていきます。

- ①自分や家族の個人情報を安易に明かさない
- ②相手の身元や話の内容を確認する
- ③うまい話に飛びつかない
- ④一人で問題を抱え込まない
- ⑤身に覚えのない請求には応じない

この5つの心がけを守るだけでも、自己防衛として大きな効果があります。詐欺事件はもはや他人事ではなく、「いつかは自分に降りかかるもの」として、日ごろから注意しましょう。

■問い合わせ先 古賀市消費生活相談窓口(市商工振興室内)  
 ☎942局1111番(内線362)

### 10月は「里親月間」です

「里親」とは、親の病気や離婚などの事情によって温かい家庭のめぐりを求めている子どもを自分の家庭に迎え入れ、養育してくれる人のことです。さまざまな事情で家庭で暮らすことができない子どもたちがいます。このような子どもたちを温かく受け入れ、養育してもらえる里親さんを募集しています。里親について知りたい人、里親を希望する人は、最寄りの児童相談所へご相談ください。

■問い合わせ先 中央児童相談所  
 ☎586局0023番

■受講料 無料  
 ■申し込み締め切り  
 10月13日(金)まで  
 ■申し込み先 粕屋保健福祉環境事務所健康対策課  
 ☎938局7601番

■問い合わせ先 古賀市教育委員会生涯学習課公民館係  
 ☎944局1931番

■受付期間  
 平成18年10月1日(日)～11月13日(月)  
 ○第2回目  
 平成18年12月17日(日)  
 ■受付期間  
 平成18年11月20日(月)～12月15日(金)  
 ※受験案内、申込書は自衛隊福岡募集案内所にて配布いたします。

■成人式の企画・実行委員を募集します  
 平成19年1月7日(日)に開催予定の成人式を企画・実行するための委員を募集します。

■対象 平成18年度中に20歳の誕生日を迎える人  
 ■募集人員 15人程度  
 ■申し込み締め切り 平成18年10月20日(金)まで  
 ■申し込み方法 電話で直接申し込みください

■平成19年度自衛官募集  
 平成19年度自衛官採用試験を次のとおり実施します。詳細については、自衛隊福岡募集案内所にお問い合わせください。

■募集種目  
 2等陸・海・空士(男子)  
 ■受験資格 昭和55年4月2日～平成元年4月1日生まれの人  
 ○第1回目  
 試験日 平成18年11月18日(土)

■問い合わせ先 自衛隊福岡募集案内所  
 ☎607局4826番

■講習内容  
 溝部先生・床すれ予防のための体位変換と安楽な姿勢の保持(講義・実技)  
 篠原先生・安心な住宅改修(実践編)  
 ■募集人数  
 各コース20人、定員になり次第締め切り  
 ■コース日程  
 ○遠賀コース  
 ■会場 遠賀町ふれあいの里(遠賀町大字浅木2407-1)  
 ■日程 平成18年11月11日(土)・11月12日(日)  
 ○直方コース  
 ■会場 直方市総合福祉センター(直方市山部616-145)  
 ■日程 平成18年11月25日(土)・11月26日(日)

○前原コース  
 ■会場 前原市健康福祉センター「あごら」(前原市潤1-22-1)  
 ■日程 平成18年12月2日(土)・12月3日(日)  
 ※全コースの開催時間は、10時30分～15時10分  
 ■申し込み方法  
 電話で直接申し込みをしてください  
 ■申し込み・問い合わせ先  
 麻生教育サービス株式会社  
 ☎482局7006番

福岡県立北筑前養護学校で「体験学習」  
 知的発達に遅れがある幼児・児童生徒の適正就学を図るための体験学習を実施します。(養護学校への就学を勧めるためのものではありません。)

■日時  
 第1回 10月24日(火)  
 第2回 10月25日(水)  
 第3回 10月26日(木)  
 第4回 10月27日(金)  
 第5回 12月8日(金)  
 ※いずれも、9時30分から12時10分まで  
 ■内容  
 在校生との合同学習体験、学校見学、授業参観、教育相談  
 ■問い合わせ先  
 福岡県立北筑前養護学校  
 古賀市千鳥4丁目3番1号  
 ☎943局8674番

### 今日の果のんポイント

10月はマイバッグ持参強化月間です。お店に立ち寄った時、「あ!今日はマイバッグ忘れた～」とならないように、できればマイバッグを常時携帯しておきたいものです。使い捨てのライフスタイルの見直しに、まずは、お気に入りの折りたたみ式マイバッグを探ことから始めてみませんか!



市役所環境課  
 ☎942局1127番



●このコーナーは古賀市内の消防団を紹介するコーナーです。消防団への入団希望者は各地域の地元消防団が、古賀市総務課庶務係(☎942局1112番)までどうぞ。

### 古賀市消防団第12分団

管轄区 ■今在家 分団長 ■大矢野洋さん

機動力に自信アリ、古賀市全域を守る分団です。

第12分団は古賀市のちょうど中心に位置するため、古賀市全域の災害に出動する使命を受けています。事実、粕屋北部消防本部に最も近く、一斉サイレンよりも一足早く鳴る消防署のサイレンの音を直接聞けるため、いち早く出動して現場に到着できる分団でもあります。ここ数年で若手をはじめとする団員がずいぶん増えました。同時に、管轄区域外に住む団員も多くなりました。しかし、在籍15年を超えるベテラン団員が消防に対する士気や地域に貢献する心構えを後輩にしっかりと伝えていくため、団員は丸ひとつ消防活動を行っています。さて、今年末には念願だった新しいコミュニティセンター格納庫が建設されます。今後、いつそがなばって消防活動をしようと、団員一同気合を入れなおしています。



■問い合わせ先  
 福岡県立北筑前養護学校  
 古賀市千鳥4丁目3番1号  
 ☎943局8674番

■問い合わせ先  
 福岡県立北筑前養護学校  
 古賀市千鳥4丁目3番1号  
 ☎943局8674番

# 誕生から10年

## 市誌編さん作業、着々……。

古い写真や資料を集めています。

あなたのおうちに眠っていませんか？

初めまして、古賀市誌編さん事務局です。

平成19年10月、市制施行10周年を記念して発行が予定されている

「古賀市誌」編さんの進展状況をお知らせします。

昭和30年(1955年)4月に小野村、青柳村、旧古賀町が合併して

新「古賀町」が誕生。その後の発展を受け、

平成9年(1997年)10月には市制施行し、新生「古賀市」が誕生しました。

昭和60年(1985年)に町村合併30周年記念事業として

「古賀町誌」が発行されましたが、今回、古賀市が誕生して10周年を

迎えることを記念して平成17年4月から市誌編さん事務局が開設され、

「古賀市誌」発行の準備が、今、着々と進行中です。

市誌の内容は3部構成となっています。

第1部は「古賀の自然」、

第2部が「町から市へ」、

第3部に「古賀の歴史」をテーマとしています。

第1部では古賀の自然環境、古賀の特徴ある河川・生物や、

これからの自然についてなどを紹介。

第2部では古賀町誌が発刊された昭和60年から

現在までの古賀の主な出来事などを。

第3部では近年の発掘調査から得られた貴重な埋蔵文化財の紹介や

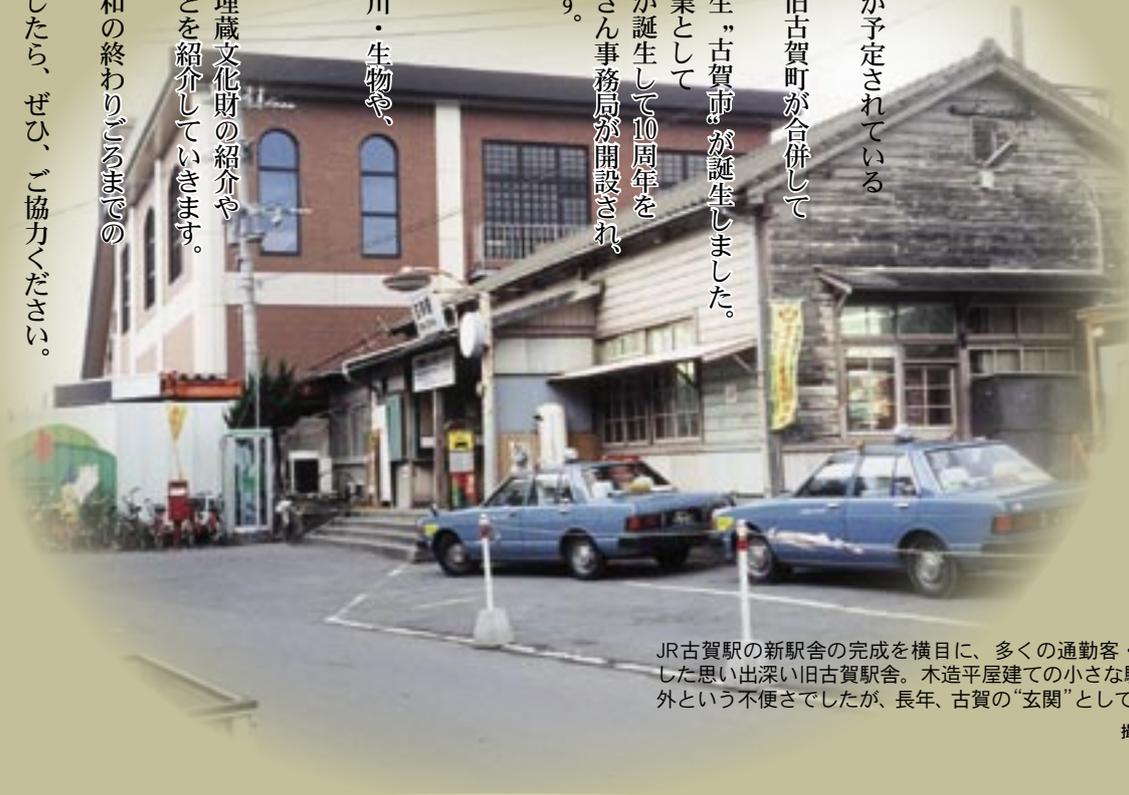
古文書・文化財から見る古賀の歴史についてなどを紹介していきます。

市誌編さんに当たり、事務局では終戦後から昭和の終わりにかけての

社会状況を伝える古い写真などを集めています。

自宅に眠っている古い写真や資料などがありましたら、ぜひ、ご協力ください。

問い合わせ先 古賀市誌編さん事務局 ☎944局6214番



JR古賀駅の新駅舎の完成を横目に、多くの通勤客・通学客が行き来した思い出深い旧古賀駅舎。木造平屋建ての小さな駅舎で、トイレも外という不便さでしたが、長年、古賀の“玄関”として大活躍しました。

撮影年/1989年12月

### 点描

#### 編集後記

●韓国シリーズの続報です。●屋台といえば福岡の街が有名ですが、お隣、韓国も負けていません。●人が集まる周辺にはラーメン、カルダクス(うどん)、キムパブ(韓国風海苔巻き)、トッポッキ(甘辛いもち)などの屋台(ポジャンマチャといいます)が

ずらりと並び、毎晩たくさんの人でにぎわいます。変わったメニューではホットク(小麦粉の生地)に黒糖などを入れて焼いたもの、スンデ(春雨・もち米などの腸詰)、ボンデギ(かいこのサナギを煮込んだもの)なども人気です。●どの店も値段が安いのですが、日本と大きく違うのが「さしみ」などの生ものを注文できること、ただ、この生ものには値段が“時価”というもの

が多く、慣れないとトラブルとなりやすいのでご注意ください。●これからは屋台でラーメンなどを

インターネットに接続可能な携帯電話からもご覧いただけるホームページを開設しました

携帯電話用アドレス  
<http://www.city.koga.fukuoka.jp/m/>  
※一部の携帯電話ではご利用できないことがあります。

QRコード対応のカメラ付き携帯電話で右のコードを読み取ると、古賀市の携帯電話向けホームページへ素早くアクセスできます。

古賀市公式ホームページQRコード



すすするにはいい季節。秋の行楽シーズン、韓国での屋台めぐりはいかがですか？ (松田)

#### ひとのデータ ( )は前年比

人口	57,036人(+463)
男性	27,486人(+196)
女性	29,550人(+267)
世帯数	21,275世帯(+542)
出生	41人
転入	215人
死亡	35人
転出	156人

データ●2006年9月30日現在